

お元気ですか



電話自動応答システムを導入

今まで、当院の代表電話はつながりにくいことがあり、ご利用の患者様にはご迷惑をおかけしておりました。代表電話の混雑緩和、サービス向上のため、2025年3月6日より患者様やご家族からのお問い合わせ専用自動音声案内サービスを導入しました。当院にお電話していただいた際には、音声ガイダンスに従って番号をお選びください。ガイダンスの途中の入力も可能ですので、音声ガイダンスが流れ始めましたら番号を押してください。詳しいダイヤルのフローに関しては、病院ホームページをご確認ください。ご利用の患者様には、お手数をおかけしますがご理解の程よろしくお願いいたします。



市民公開講座のお知らせ

乳がん治療中に世界一周をした癌サバイバーの「稲葉友花」さんをお招きして講演会を行います。講演会第2部では、当院の外科医師で乳腺外来を行っている廣川医師より「乳がんの検査から乳房再建まで」についてのお話もさせていただきます。

日時 2025年6月21日（土）14:30～

開場 14:00

場所 岩槻駅東口コミュニティセンター
3階 ワツルームA+B

人数の把握のため事前予約をお願いいたします



ミッション

『地域住民・職員の人生に寄り添う』

理念 (将来像)

1. 地域に寄り添い患者を断らない医療サービスの提供
2. 常にベストを尽くすプロフェッショナルな人材・組織づくり
3. 地域住民と医療機関で顔の見える関係を築く

はしかとワクチンのお話



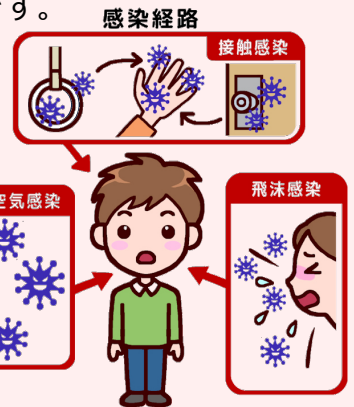
【はしかってどんな病気？】

はしかとは正式には「麻疹」と呼ばれ、麻疹ウイルスが原因の感染症です。

主な感染経路は、空気感染、飛沫感染、接触感染で、ヒトからヒトへ感染し、その**感染力は非常に強い**と言われています。

免疫を持っていない人が感染すると、ほぼ100%発症し、一度感染して発症すると一生免疫が持続すると言われています。感染すると約10日後に発熱や咳、鼻水といった風邪のような症状が現れ、2～3日熱が続いた後、39℃以上の**高熱と発疹が出現**します。肺炎、中耳炎を合併しやすく、患者1,000人に1人の割合で脳炎が発症すると言われています。

また、死亡する割合も、先進国であっても1,000人に1人と言われています。



【はしかに関するQ&A ※厚生労働省ホームページより抜粋】

Q1.はしかかも？と思うのですが、どうすればよいのですか？

A1.発疹、発熱などのはしかのような症状がある場合は、医療機関に電話連絡をして、受診の要否や注意点を確認し、その指示に従ってください。
受診時には、周囲の方への感染を防ぐためにもマスクを着用し、公共交通機関の利用を可能な限り避けてください。

Q2.妊娠しているのですがはしかの流行が心配です。どうしたらよいのでしょうか？

A2.妊娠中にはしかにかかると流産や早産を起こす可能性があります。妊娠中はワクチン接種を受けることが出来ませんので、はしか流行時には外出を避け、人込みに近づかないようにするなどの注意が必要です。

Q3.過去にはしかにかかったことがあるのですが予防接種を受けるべきでしょうか？

A3.今まではしかにかかったことが確実である場合は、免疫を持っていると考えられることから、予防接種を受ける必要はありません。



【はしかの感染予防には、ワクチン接種が有効です】

はしかの感染予防には、ワクチン接種が有効で、麻疹・風しん混合ワクチン（MRワクチン）があります。

MRワクチンを接種することによって、95%程度の人が麻疹ウイルスと風しんウイルスに対する免疫を獲得すると言われています。

また、2回の接種を受けることで1回の接種では免疫が付かなかった方の多くに免疫をつけることができます。

子どもは、定期接種となっており2回接種することができ、接種期間は以下の期間が公費対象です。



第1期:1歳の1年間（1歳の誕生日の前日から2歳の誕生日の前日まで）
第2期:5歳以上7歳未満で、小学校入学前の1年間

MRワクチンは現在、ワクチンの供給量が少なく、接種ができなかったお子様もいらっしゃると思います。令和6年度の接種対象であったお子様は、特例措置として**2年間**公費での接種期間が延長されました。

ワクチン接種ができなかったお子様は、この機会に接種を検討してみたいかがですか？
対象年齢など詳しくは厚生労働省のサイトをご確認ください。

また、昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性を対象とした風しんのワクチン接種に関しても2024年度末までに風しんの**抗体検査を行なった方は2年間**の特例措置ができ、公費での接種ができますので、検討してみたいかがですか？



「はしかとは？」
厚生労働省
ホームページ



「定期予防接種」
さいたま市
ホームページ



「風しん抗体・ワクチン」
さいたま市
ホームページ

薬剤だより

～お薬の形の意味～



お薬の剤形（形）について

普段飲んでいるお薬には様々な形があります。錠剤・カプセル・粉薬…といろいろありますが時には飲みにくく感じる形や大きさもあると思います。

そんな時、お薬をもらう薬局で『錠剤を砕く』または『半分に割る』など形を変えてもらい飲んでいる方もいるのではないのでしょうか？でも、中にはそのままの形でないと身体に悪影響が出るお薬もあります。

今回はそんなお薬についてのお話です。

(じょうほうせいせいざい)

勝手に形を変えてはいけないお薬『徐放性製剤』

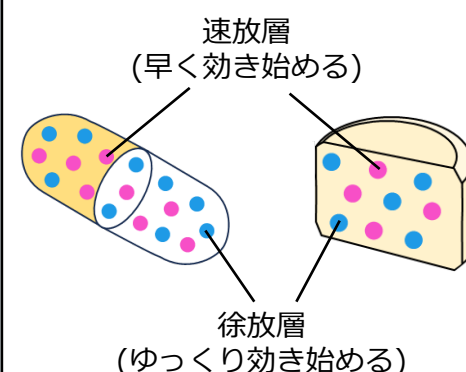
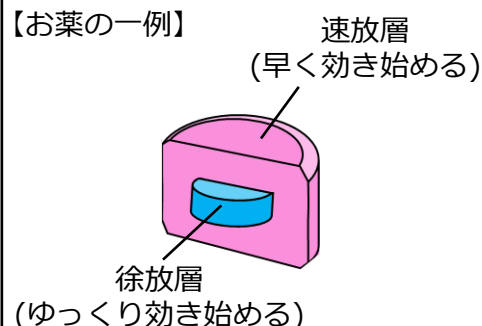
お薬の効き方を調節したものを『徐放性製剤』といいます。

このお薬は飲む回数を少なくしたり、効果の持続性、お薬の有効成分が体内に取り込まれる速度などを調節し、副作用の軽減させたりとメリットがあります。

そしてこの徐放性製剤はお薬の効き方を調節しているため、砕いたり割ったりすると急激にお薬の有効成分の血中濃度が上がってしまうため、重篤な副作用が出たり、期待している効果が得られなかったりする可能性があります。

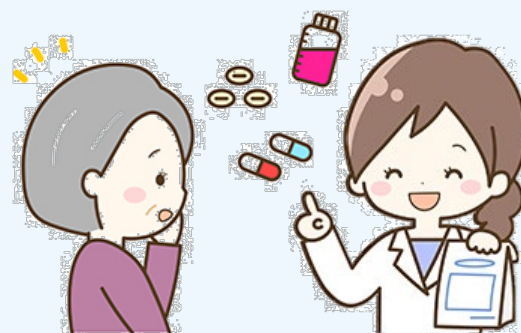
そのため、お薬の形ごとに有効成分が体内に溶け出すスピードを調節しているため、砕いたり割ったりすると溶け出すスピードが速くなってしまいうので、自己判断ではお薬の形を変えることができないのです。

【お薬の一例】



お薬が飲みにくい時は薬剤師に相談を！

お薬が大きくて飲み込めないからと、自己判断でかみ砕いたり、割ったりしないでください。そんな時はいつもお薬をもらっている薬剤師さんに相談をしてみてください。



お薬は正しく飲むことで最大限の効果が出ます。不安なこと、気になることがある場合は、お薬のプロの薬剤師にご相談をしてみてもいかがでしょうか。

・・・お知らせ・・・

2025年4月より、以下の診療科は病院の休診日以外に**毎週日曜日が休診**となりました。
受診されている患者様には、ご迷惑をおかけますが、よろしくお願いいたします。
なお、**病院の休診日は「毎週水曜日・第一日曜日・祝日」**です。



【対象診療科】
小児科・泌尿器科

2025年（令和7年）丸山記念総合病院 休診日カレンダー

4月 2025年

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

5月 2025年

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

6月 2025年

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

7月 2025年

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

8月 2025年

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

9月 2025年

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

10月 2025年

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

11月 2025年

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

12月 2025年

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

患者様の権利と責務

私たちは、「医療法人慈正会丸山記念総合病院の理念」に基づき患者様の意思と権利を尊重し、安全で質の高い医療の提供に努めております。患者様には以下のような権利と責務があります。

1. 良質な医療を平等に受ける権利があります。
2. 医師・病院を自由に選択し、他の医師の意見を求める権利があります。
3. 自分自身に関わる自由な決定を行うための自己決定の権利があります。
4. 意識がないか判断能力を欠く場合や未成年者の場合、代行者に決定を委ねる権利があります。
5. 十分な説明を受け、自己に関する情報、判断に必要な医学的な情報を提供される権利があります。
6. 診療上の個人情報やプライバシーが守られる権利があります。
7. 健康教育を受ける権利があります。
8. 人格や価値観が尊重され、人としての尊厳が守られる権利があります。
9. 宗教的支援に対する権利を持っています。
10. 自身の病状や健康に関する情報は医療者に正確に伝えるようお願いします。
11. 医師の指示に従い、病院の規則を守るようお願いします。
12. 医療費を支払うようお願いします。
13. 迷惑行為を慎むようお願いします。

・・・休診日

最新情報は、
ホームページをチェック！
休診情報はこちらから



医療法人 慈正会
丸山記念総合病院

発行：丸山記念総合病院編集：広報室
さいたま市岩槻区本町2-10-5 TEL:048-757-3511
<https://www.maruyama-hp.or.jp/>

